

企画提案書作成要領

1 提出書類及び部数

提出書類	提出部数
(1) 企画提案応募書（様式1）	正本 1部
(2) 社会的価値の実現に資する取組に関する申告書（様式2）	
(3) 添付資料 ・事業者パンフレット等（事業者の概要が分かる資料） ・履歴事項全部証明書の写し	
(4) 業務実施体制（様式3）	正本 1部 副本 8部
(5) 企画提案書（様式4）	
(6) 経費見積書及び積算内訳（任意様式）	

2 提出書類の規格

- (1) 表記文字は日本語とし、原則としてパソコン等による「印字」の方法により横書きで作成（イラスト・図等を使用することは差し支えない。）すること。ただし、事業者パンフレット等既存の資料をそのまま提出する場合は、この限りではない。
- (2) 用紙はA4サイズ縦向き、片面印刷とすること。また、(5)企画提案書は左綴じで7ページまでとする。
- (3) 提出書類(4)(5)(6)は、正本1部については事業者名を記載し、副本8部については住所、事業者名、氏名、ロゴマーク等、応募者が特定できるものを記載しないよう、該当部分をすべて空欄等に加工して提出すること。

3 企画提案書の記載事項及び留意事項

以下の内容について具体的に記載すること。

- (1) 業務の実施方針
 - ・業務全体の基本的な考え方、方針を簡潔に記載すること。
- (2) 業務実施の工程、スケジュール
 - ・業務全体の進め方、工程（プロセス）、スケジュール等を簡潔に記載すること。
- (3) 現状分析と課題整理
 - ①小児センターの現状分析と、小児医療に係る本県及び全国的な状況・課題について、具体的な調査方法や進め方を記載すること。
 - ②愛知県内の今後の小児医療の需要予測、15歳未満人口の将来患者推計の求め方、考え方を記載すること。
- (4) 県内主要病院の診療実績の整理
 - ・愛知県内の主要病院における、疾病別の診療実績等についての調査方法や分析の考え方を記載すること。
- (5) 国内外の子ども病院の事例の整理
 - ・国立及び都道府県立等の子ども病院の役割や機能、診療実績について、調査方法を記載

すること。

- ・都道府県立子ども病院の改築事例等について、調査方法を記載すること。
- ・国外の子ども病院の役割や機能、診療実績について、調査方法を記載すること。

(6) 追加提案等

- ・小児センターが引き続き本県小児医療の中核的病院としての役割を果たしていくための将来のあり方検討調査として、提案者の技術・ノウハウ・資源・発想を活用した独自の調査項目や調査方法等の追加提案などアピールポイントを具体的に記載すること。

4 その他の提出書類についての留意事項

(1) 社会的価値の実現に資する取組に関する申告書（様式2）

- ・該当する申告内容欄及び対応する添付書類（写）欄にチェックを入れ、内容を証明する書類の写しを添付すること。
- ・紛失等により該当する取組の登録証等を所持していない場合は、登録等の事実が確認できる書面（再発行された登録証又は証明書など）を提出すること。（様式5参照）

(2) 業務実施体制（様式3）

- ・本業務を実施するための実施体制（統括責任者、業務主担当者等）を記載すること。
- ・本業務に類似または関連する業務の実績がある場合は、過去5年間（2021～2025年度）の実績について記載すること。
- ・なお、記載した業績については、実績を示す書類（契約書写し、事業報告書等）を1部必ず添付すること。

(3) 経費見積書及び積算内訳書（様式任意）

- ・積算内訳書には、各項目の内訳及びその合計額を記載して提出すること。
- ・本業務に係る全ての経費について、可能な限り具体的に積算根拠を記載すること。
- ・本業務の全部又は主要部分を一括して第三者に委託することはできないが、業務の一部を再委託する場合は、再委託の範囲と再委託先に支払う経費が明らかになるように記載すること。
- ・経費の総額には、消費税及び地方消費税を含めた金額を記載し、税込みである旨を表示すること。
- ・募集要領1（3）の委託金額上限を超えたものは、審査の対象とならない。